

映像で語る 遺伝子・DNAの世界

20世紀最大の発見の一つ、「遺伝子・DNA」は、日々新聞やテレビで目にします。そもそも、遺伝子・DNAとは何か？
今さら聞けない機能や構造を、映像や資料を駆使して分かり易く解説する事を通して、遺伝子がガンなどの医療や日本人のルーツなどを探る科学研究にも役立っていることを学びます。
講師は、国際的に放送されたNHKスペシャル「驚異の小宇宙 人体～遺伝子・DNA～」の元統括プロデューサーです。



■ 定員 / 80名 ■ 受講料 / 3,000円 ■ 会場 / 水戸生涯学習センター 大講座室

第1回

6月17日(水)
14:00-16:00

今さら聞けない遺伝子・DNAとは？
～ヒトの設計図～

第2回

7月1日(水)
14:00-16:00

ガン遺伝子と治療最前線
～病気の設計図～

第3回

7月15日(水)
14:00-16:00

日本人のルーツを探れ！
～人類の設計図～

第4回

7月29日(水)
14:00-16:00

命を刻む時計の秘密
～老化と死の設計図～

第5回

8月5日(水)
14:00-16:00

パンドラの箱は開かれた
～未来人の設計図～

講師

NHK元エグゼクティブ・プロデューサー
サイエンス映像学会会長
科学ジャーナリスト賞選考委員

林 勝彦 氏

■profile

1943年東京出身。慶應義塾大学卒。65年、NHKに入局。NHKディレクター・プロデューサーとしてNHKスペシャル『驚異の小宇宙・人体』4シリーズを含め、40年間に数百本の番組制作に携わる。国際モンテカルロ賞、日本賞、地球環境映像祭特別賞、文化庁芸術作品賞他多数受賞。
東京工科大学教授、東京大学先端科学技術研究センター客員教授、文科省学術審議会委員(健康・医療評価WG)、科学ジャーナリスト塾長等歴任。
著書『科学ジャーナリストの警告』(清流出版) 映画『いのち』監督・制作。